



まちの話題+



7月25日 田深新本町チームが初優勝

7月25日、国東陸上競技場で「第14回国東市ナイターソフトボール大会」の決勝戦が行われ、田深新本町(国東町)が松原A(国東町)に6対4で競り勝ち、初優勝しました。両チームは8月末から竹田市で開催される「第43回大分合同新聞社旗争奪早朝・夕暮れ・ナイターソフトボール中央大会」に出場します。



7月28日 「国東演劇講座」朗読劇上演

7月28日、アストくにさきで国東演劇講座による朗読劇「わが家の家族写真」と「1/3650」が上演されました。講座生は約2か月間の練習を重ね、情景や感情を「台本を読む」ことだけで観客に伝えるという難しい表現方法に挑戦。家族、そして生きることをテーマにした物語に、涙をぬぐう観客の姿も見られました。



7月29日 運転事故防止の最新技術を知る

7月29日、アストくにさきで、高齢者の交通安全と事故防止につながる技術をテーマにした講演会が、高齢者学級の郷和大学の主催で行われました。国東警察署の水田貴宏さんが国東署管内の交通事故の状況について説明し、オートバックスセブン(東京都)の八塚昌明さんがアクセルとブレーキの踏み間違いを防止する最新技術について講演しました。



7月30日 九州大会での健闘を誓う

7月30日、県中学校総合体育大会で上位入賞し、九州大会に出場が決まった安岐中学校の野球部と陸上部、柔道部の選手と、国東中学校の柔道部と剣道部の選手が市役所を訪れました。選手たちは三河市長に九州大会への出場を報告し、大会での健闘を誓いました。



8月1日 特色ある教育を目指して

8月1日、武蔵中学校グラウンドで国東市義務教育学校の新設校舎等の建設工事における起工式が行われました。武蔵東小、武蔵西小、武蔵中の3校が一体となって創設される国東市義務教育学校(志成学園)は、令和2年8月末より本格的に開校する予定です。



8月7日 世界最高峰の大学生と交流

8月7日、アストくにさきで市内の中高生33名が、一般社団法人サマー・イン・ジャパン(大分市)の交流事業で大分県を訪れているハーバード大学とスタンフォード大学の大学生と交流しました。この交流は今年で5回目となり、参加者は、英語を使ったゲームや、英作文の作成を通じて英語に対する興味を深めていました。



8月8日 高校教育の条件整備を要請

8月8日、国東高等学校・双国校支援連絡協議会(会長:三河明史国東市長)の代表団が大分県教育庁を訪問し、高校教育の条件整備に関する要望書を提出しました。三河会長は工藤利明県教育長に対して、双国校の募集停止について在校生への厚い支援を行うことや、国東高校における難関大学への進学指導力の充実などについて要望しました。



8月18日 科学技術に興味津々

8月18日、アストくにさきで「科学の祭典大分大会in国東市」が開催されました。学校の先生や地域の発明クラブの指導者の方々が講師となり、全48の科学体験ブースが出展。子どもから大人まで多くの来場者が訪れ、科学技術の楽しさや面白さを体験しました。

